

貴金属とペロブスカイトの相互作用を利用した高活性触媒に関する研究

藤, 章裕

<https://doi.org/10.15017/1500762>

出版情報 : Kyushu University, 2014, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 : Fulltext available.



| | | | |
|--------|----------------------------------|------|-----------|
| 氏名 | 藤 章裕 | | |
| 論文名 | 貴金属とペロブスカイトの相互作用を利用した高活性触媒に関する研究 | | |
| 論文調査委員 | 主査 | 九州大学 | 准教授 永長 久寛 |
| | 副査 | 九州大学 | 教授 島ノ江 憲剛 |
| | 副査 | 九州大学 | 准教授 宮脇 仁 |

論文審査の結果の要旨

本論文では、多孔質アルミナを担体とした貴金属とペロブスカイト型酸化物の共担持触媒において、担持過程を変えることにより触媒を構成する成分の空間的な配置を制御し、その結果発現する貴金属と金属酸化物の相互作用を利用することで高い触媒特性を示す材料が得られることを示している。また、速度論的解析と分光法により、貴金属と金属酸化物の近接による活性向上効果について明らかにしている。これらの成果は触媒化学分野の発展に寄与するところが大きい。よって、博士（工学）の学位論文に値するものと認める。